



写真 1. 開通式を待つ鬼怒川橋

茨城縣の鬼怒川橋工事概要

茨城縣土木課技師 池 内 直 義

1. 指定府縣道 古河・下妻線(右)結城郡西豊田村今里(左)眞壁郡下妻町長塚地内鬼怒川筋
2. 橋長 232.0米
内 161.0米 突桁式鉄筋混凝土丁桁橋、有效幅員5.50米
71.0米 木造橋有效幅員5.50米
3. 取付道路延長
460.0米 右岸取付道路 有效幅員 6.0米
388.0米 左岸取付道路 有效幅員 6.0米
4. 橋臺
a, 鉄筋混凝土造 1基
b, 木造柵造 1基
5. 橋脚
a, 杭打基礎を有する鉄筋混凝土造 1脚
b, 井筒基礎を有する鉄筋混凝土造 5脚
内 長25.0米 1脚
長15.0米 4脚
6. 橋面
a, 混凝土鋪裝(1:1.5:3) b, 三和土
7. 混凝土總量
a, 1,700.0粒 b, セメント 12,991袋
8. 鉄筋總量 130噸
9. 事業費 154,280圓 延人員 30,878人
10. 工事着手 昭和12年3月18日
竣功 昭和15年5月10日

本橋は當初橋長 240米 有效幅員 6.0米の突桁式鉄筋混凝土丁桁橋の計畫なりしも、起工直後鉄材は高騰し、更に使用制限を受けて、鉄材購入不可能に陥りたるを以て、種々橋梁の構造を研究し、治水上支障なき程度の構造として、低水敷は原計畫通り徑間長28米の鉄筋混凝土橋とし、高水敷は工費の關係上假設構造の木橋とせり。工事中昭和13年6月及9月並に昭和14年8月の大洪水に遭遇せり。尙ほ本橋の支承は鉄筋混凝土ロツカーを用ひたり。



写真 2. 新装なれる鬼怒川橋

写真 3. 工事中の鬼怒川橋

